

7月 たかた

コミュニティ・スクール高田
校長 吉丸 みさ子
平成29年 7月13日

本物志向・未来志向！心ゆさぶる本物との出逢い！

甚大な被害をもたらした局地的な雨。テレビに映し出される雨雲レーダーと被災地の映像を見ながら、ほんの少しの距離で飯塚市に大雨が降らなかった偶然に安堵の気持ちを持つとともに、被災された方やその地域の方々の思いはいかばかりかと、大変心が痛くなりました。できるだけ早いうちに日常の生活が戻ってくることを、心から祈るばかりです。

さて、去る7月7日（金）、高田小学校体育館で『宮良多鶴子さん』をお招きして、飯塚市教育委員会主催『宮良多鶴子コンサート～歌で繋ぐ心の架け橋～』が開催されました。飯塚市が提唱する「本物志向・未来志向」を具現化した取組の一貫です。宮良さんは沖縄県出身のソプラノ歌手です。平成10年、東ティモール民主共和国グスマン首相の招待を受け、独立宣言日国家行事に出演され、それをきっかけに地方の貧しい村や孤児院の子どもたちへの支援活動を始められました。「支援は第一に現場に入り、現場の声を聞く」を信条に、現在では東ティモールのみならず、近隣の国々とも友好関係を築きながら、支援の輪を広げられています。

宮良さんの歌声が私たちの琴線に触れ、大きな感動を呼びました。また、宮良さんのお話からその生き方に触れ、大変感銘を受けました。自分が目指す道を究めることの難しさ、自分の意思で活動を継続することの難しさを感じるとともに、自分自身のこれまでの生き方を振り返らざるを得ない思いに駆られました。

低学年の子どもたちには少し難しかったかもしれませんが、子どもたちなりに宮良さんの歌とお話に心を揺さぶられたようです。



<宮良さんへのお手紙>

宮良多鶴子さん、コンサートで歌っていただきありがとうございました。とても感動しました。東ティモールの子供たちは、多鶴子さんの歌を聞いて、大喜びでしょうね。多鶴子さんは、自分の歌の中で一番気に入っている歌がありますか。私は「花は咲く」が心に残りました。これからも、東ティモールの子どもたちや他の国の人や子どもたちに、あきらめない希望や命の大切さをもっともっと教えてあげてください。また、高田小学校に来たら、歌を歌ってくださいね。（3年：梅野 由宇）



<宮良さんへのお手紙>

宮良多鶴子さん、初めて聞いた歌でしたが、とてもいい曲でした。オ・ソレ・ミオや童神、花は咲く、オライ ティモール、君を乗せて、ユーライズ ミーアップ、コンテパルティロ。全部がいい歌でした。そして、全部心を込めて歌ってくれて心に残りました。特に心に残ったのは、「花は咲く」でした。理由は、宮良多鶴子さんと一緒に歌えたからです。また今度、宮良多鶴子さんと一緒に歌いたいです。そして、また、宮良多鶴子さんの心のこもったいろいろな歌を聴きたいです。（3年：安島 拓海）

<感想>

今日、宮良さんがわざわざ来てくれて、歌を歌ってくれました。はじめに、オ・ソレ・ミオを歌ってくれました。次にお話をしてくれました。東ティモールの子どもたちや大人の人達がとてもやさしくて、インドネシアの人達と戦争をして、お父さんやお母さんが目の前で殺されて、とても悲しいのに、お父さんやお母さんを殺したインドネシアの人達を許してあげられるんだな、すごいなと思いました。家族みんなで協力して、自分たちの国をよくしようと思っているなんてすごいなと思いましたし、4歳、5歳から、2時間もかけて水を汲みに行かなきゃいけないのに、すごいなと思いました。自分だったら泣きたくなると思います。小学校に行ける子も少なく、ノート100円くらい私たちには安いけど、東ティモールの人達には高く、でも、勉強してもらって自分たちの国をよくしようと思って、お父さんやお母さんが一生懸命仕事をして、やっと買えるのだそうです。でも、その分ご飯が食べられなくなるんだな、かわいそうだなと思いました。私たちはとても幸せなんだなと思ったし、みんなの命を大切にしていかなきゃと思いました。（3年：西野 心結）

※ ひらがなで記述していた言葉も、スペースの関係から漢字で表記しています。

コンサート期日が指定だったため、当日4年生はコンサートに参加することができませんでした。大変残念でした。調整できず申し訳ありません。心からお詫び申し上げます。今後も、心ゆさぶる多くの本物との出逢いを叶えたいと思います。

この4ヶ月、保護者そして地域の皆様から多くのご支援をいただきました。ありがとうございます。夏休みにも多くの行事があります。子どもたちの成長を願って、今後ともよろしく願いいたします。